



新規

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社アートプロセス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物処理を適正に実施している。 ・法令で規制されている有害物質を把握し、適正な使用に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガスなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・株式会社日本テクノの電力デマンド監視システムを導入し、電気使用量や使用状況を把握し削減している。 ・工場蛍光灯のLED化を実施している。							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いて温室効果ガス排出量の把握を行っている。(2023年度 CO2排出量: 74.0t-CO2) ・事務所内の照明をLED化する、エアコンの設定温度を見直す、使用していない機器の電源を切るなど社内で行う可能なことを徹底して実施する。 ・3Rの推進: Reduce(発生抑制)、Reuse(再使用)、Recycle(再資源化)を推進し、廃棄物削減によるCO2排出量削減を推進する。							2.4						7.2 7.3 7.a		12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・有害化学物質等の外部漏れによる自然への悪影響がないように、管理を徹底している。 ・環境に配慮した資材、製品、サービスの使用を通じて、生物多様性保全に配慮している。 ・梱包資材等の再利用や営業車両のエコドライブを通じて、生物多様性保全に配慮している。						6.6										14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・校正提出などPDF校正に努めペーパーレス化の推進を行っている。 ・必要数量に対応すべく、オンデマンド印刷で環境に優しい提案を促進している。 ・訂正・指示書用にヤレ紙の再利用推進を行っている。										9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・社内トイレ設備を節水タイプに変更した。 ・くまもと育水会の賛助会員として地下水保全活動を支援している。							6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15		17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・FSC認証紙・ベジタブルオイルインキなどの利用促進を行っている。 ・サイン事業における廃棄製品の資源再利用を推進している。 ・麦・コルク・バナナペーパー等、化石燃料由来ではない原材料を使用した商品開発推進する。										9.4				12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・忘新年会や花見など会社主催の宴会において、ドタキャンの廃止や食べ残しをなくす活動を推進する。 ・贈答品などの頂き物の中で、食品関連は賞味期限が切れないうちに寄付をしている。		1	2				6.4								12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・オフィス内に観葉植物を置くなどして、植物を植栽することで、CO2の吸収、ヒートアイランド現象の緩和、生物多様性の保全を実施している。													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー利用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・株式会社日本テクノの電力デマンド監視システムを導入し、電気使用量や使用状況を把握し削減している。										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																	12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4			11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●																	7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13		17.2

